
2024年度事業計画

2024 年度事業計画

日本看護協会は2015年、2025年に向けた「看護の将来ビジョン」を公表した。

2022年～2024年は「看護の将来ビジョン」の集大成の年に向けての3カ年の取り組みと、2040年を見据えて「**看護の（価値の）可視化**」「**地域における看護の拠点の創出**」「**専門職としての働きかたの確立**」を掲げている。

当協会においてもこれまでの3年間の成果が見出されるように、現実的なものを具体的に「重点政策」として取り組む。

まず、地域医療構想の実現と地域包括ケアシステムの構築に向けて社会が変化をしており、それに対応すべく地域の特性に応じた地域包括ケア体制の強化を行う。「地域住民が最期までその人らしく生きることを支える。」高齢者だけではなく、子どもを産み育てる人々、子どもたち、障害のある人々等を含むすべての人々の生活を地域で支えることを奈良県全体に拡大していく。そのため職能活動や地区支部活動を基盤として、あらゆる場面で「看護の力」を発揮できるようそれぞれが連携し、一層取り組みを強化する。

次に、多発する地震や水害、有事などの災害への対応力を強化する。2024年1月1日に発災した石川県能登半島の地震災害は、今後、奈良県でも起こりうる可能性があり、当協会でも支援体制や受援体制の構築は喫緊の課題であり、それぞれの体制を構築するための活動を強化する。また、疾病の予防・健康づくり、重症化予防の領域でも専門性をより発揮するとともに、本領域において看護の役割と成果を社会に示していく。

最後に、2024年度は、第8次医療計画及び第9期介護保険事業計画の同時改定があり、2040年に向けた看護提供体制の充実を図っていくことを考える年となるため、これまでの3年間の取り組みの成果を踏まえ2040年に向けた活動の方向性を日本看護協会と共に検討を進めていく。

I 全世代の健康を支える看護機能の強化

- 1 看護提供体制の構築
- 2 地域における健康・療養支援体制の強化及び重症化予防に向けた看護活動の推進
 - 1) 産業保健師活動の現状把握及び自治体保健師と看護職との連携強化
- 3 地域における看護職（保健師、助産師、訪問看護師）の確保と活躍推進

II 地域の健康危機管理体制の構築

- 1 感染症拡大及び災害発生時における看護提供体制の整備
 - 1) 発生時の看護支援活動の基盤強化及び受援体制の構築
 - 2) 健康危機に対応できる専門性の高い看護職養成の推進・看護管理者の育成、マネジメント強化
- 2 BCPの策定
 - 1) 基本方針作成と活用方法の検討及び実施

III 専門職のキャリア構築支援

- 1 看護職の働き方改革の推進
 - 1) 処遇改善
 - 2) 看護業務効率化
 - 3) 多様で柔軟な働き方の提案

2 看護資格の活用基盤の利用促進

1) 第7次NCCS（ナースセンター・コンピュータ・システム）周知と安定的な運用

2) ナースセンターの機能強化

3 看護職の生涯学習支援体制の構築

1) 看護職の生涯学習ガイドラインの周知・普及

IV 地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮

1 看護の専門性の発揮に資するタスクシフト／シェアの推進

1) 看護職の専門性の発揮

2) 看護補助者の確保・定着の推進

2 認定看護師、専門看護師、特定行為に係る看護師の確保・活動推進

I. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 看護職の継続教育の推進	
(1) 「看護の将来ビジョン」達成に向けて、看護実践能力の向上及び質の高い看護人材を育成する教育プログラムの企画・運営・評価	教育研修企画及び研修一覧冊子の作成、全会員に配付 教育計画をホームページに掲載
(2) 教育研修実施録の作成	
(3) 次年度の教育企画（案）作成	
2. 研修内容	
(1) 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	
①教育企画・運営委員会より	8/2, 10/22, 10/24, 10/28, 2025/1/17, 2/21, 2/27
②認知症対応力向上研修 ・2024年度奈良県看護職員認知症対応力向上研修（診療報酬対応）	10/31, 11/1, 11/13（3日間）
・2024年度JNA収録DVD研修 「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」（日看協依頼研修）	8/26, 8/27
・2024年度奈良県病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修（奈良県委託事業）	2025/1/23
③外来における在宅療養支援能力向上のための研修 e-ラーニング 演習	11/1～12/2（うち1日間） 2025/1/21
④訪問看護師養成講習会 ～訪問看護e-ラーニング活用～他	8/1, 9/7, 9/26, 7月～2025年1月（3日間）, 2025/1/22
⑤訪問看護ハラスメント研修（集合研修） （DVD活用・オンライン研修）	6月、12月予定
⑥訪問看護技術研修（ビギナー）	6/29
⑦訪問看護実践研修（ミドル）	7/6, 7/20, 8/24
⑧小児看護・嚥下障害看護研修	10/5
(2) ラダーと連動した継続教育	
①教育企画・運営委員会より	6/5, 8/23, 9/9, 9/13, 9/25, 9/27, 9/30, 10/2, 2025/2/14

②新人看護職員研修	
・新人看護職員研修 ～集合研修～	5/16, 6/7, 9/12, 11/26, 2025/1/24
・公開講座：新人看護職員研修 ～集合研修～ 「医療と法律」～安心して働くための基本的法知識～	9/12
・新人看護職員研修～2年目フォローアップ研修～	10/8
③教育事業部トピックス研修	
・組織における心理的安全性	10/7
④助産実践能力習熟段階（クリニカルラダーCLOCMiP®） （助産師職能委員会）	
・CLOCMiP®レベルⅢ認証申請のための必須研修： 緊急時の対応・臨床薬理（妊娠と薬）	9/14
(3) 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための 力量形成に向けた継続教育	
①看護補助者の活用促進のための看護管理研修	5/28(日本看護協会コンテンツ活用研修)
②2024年度訪問看護管理者研修	9/21, 10/12, 11/30
(4) 専門能力開発を支援する教育体制の充実に yönelik 継続教育	
①教育企画・運営委員会より	5/22, 10/11, 2025/1/30
②新人看護職員研修 ～研修責任者・教育担当者研修～	10/10, 2025/1/14, 1/15
③新人看護職員研修 ～実地指導者研修～	10/10, 11/25, 12/23, 2025/1/28
④災害支援ナース養成研修	オンデマンド研修 7/1～11/4 災害演習 11/5 感染症演習 11/27
⑤新任訪問看護師教育担当者（プリセプター）研修	11/16
(5) 資格認定教育	
①認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修	6/11～7/24 うち 22 日間
②ファーストレベル研修公開講座	
・「組織マネジメント概論」	7/9
・看護実践のレポート・計画書に活かせる思考と書き方	6/22
③認定看護管理者教育課程セカンドレベル 研修	10/15～12/19 うち 32 日間
④セカンドレベル研修オープン講座 (セカンドレベル修了者対象)	10/15～11/30
⑤セカンドレベル研修公開講座	
・人事・労務管理	11/28
・「組織マネジメントの実際」	11/23
⑥セカンドレベル実践報告会	9/11
(6) 看護基礎教育を充実させるための継続教育	
①保健師助産師看護師実習指導者講習会(一般分野)	6/27～9/6 うち 27 日間
②保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)	6/27～9/6 うち 10 日間
③保健師助産師看護師実習指導者講習会（公開講座）	
・「臨地実習の意義・指導者に求められる能力」	7/29
④看護教育継続研修	
・GRITを理解する～学生や新人の教育・支援のために～	8/20
・看護学生の臨地実習充実に向けてのワークショップ	2025/3/18
(7) 各委員会等と連動した交流会・集会他	
①准看護師交流会（准看護師委員会）	企画(開催日未定も含む)
②看護職の生涯学習ガイドライン理解のための交流会	2025/1/24
	9/28

(看護師職能Ⅰ委員会)	
③周産期看護職者職能集会（助産師職能委員会） 助産師教育：「女性に対する暴力予防の支援」/事例検討	11/9
④医療安全管理者養成研修（日本看護協会委託事業）演習 （医療安全検討委員会）	11/8
⑤「看護師の業務負担軽減に資する看護業務改善に関する 事例報告会（看護労働環境改善推進委員会）	2025/2/15
4. 看護学会	
奈良県看護学会	12/14
テーマ：『看護の継承と進化』	場所：奈良県看護研修センター
特別講演：看護の継承と進化に向けて看護実践成果や 課題の示唆	ハイブリッド開催（予定）
講師：（元）藤沢市教育文化センター 主任研究員 目黒 悟 先生	

Ⅱ. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. ナースセンター事業（奈良県受託事業）	
1) ナースバンク事業 無料職業紹介所 ナースセンター	相談日：月～金曜日 9:00～16:30 場所：奈良県看護研修センター 相談方法：電話・メール・来所
(1) NCCS システムによる登録・管理	
(2) 求人・求職者に対する相談及び紹介・連絡調整	
(3) 求人・求職に関する情報提供	
(4) 求人・求職動向の把握	
(5) 離職時等の届出制による登録推進と潜在看護職の把握	
(6) 看護職員就業状況調査	
(7) 「病院ガイド」協会ホームページに無料掲載	看護学生、看護職の就職相談等の活用 未掲載病院への働きかけ・8月データ更新
(8) 出張相談	
① 奈良県女性センター（奈良県福祉人材センター共催）	月1回（第4水曜日）13:00～16:00
② ハローワーク奈良	月2回（第1月曜日・第2土曜日） 13:00～17:00
③ ハローワーク大和高田	月2回（第2・4火曜日）13:00～17:00
④ ハローワーク大和郡山	月1回（第3月曜日） 13:00～17:00
(9) ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議	年1回
(10) ナースセンター事業運営協議会	年1回2月
(11)他機関・他団体との連携	年1回
・福祉人材確保推進協議会・奈良県訪問看護推進協議会	
・奈良県老人福祉施設協議会	
・中央ナースセンター	ナースセンター事業担当者会議ナースセ ンター相談員研修
・近畿府県ナースセンター	ナースセンター地区別意見交換会
・奈良労働局・公共職業安定所・奈良県福祉人材センタ ー・奈良県女性センター・奈良県医療勤務環境改善支援	近畿地区看護協会人材確保・定着担当者

センター (12) 事業実施報告 2) 看護職員復職応援事業 (1) 看護職復職支援研修（講義、病院・施設等実習） (2) 採血演習（シミュレーター使用）予約制 (3) 有事における看護職登録制度 (4) 奥大和ナースネット登録 2. ナースセンター機能強化事業（奈良県受託事業） 1) 看護師等免許保持者の届出制度「とどけるん」 離職時等の届出支援・管理 2) 看護職の人材活用システムの構築 3) 届出制度 PR 4) 看護職員就業状況調査 5) プラチナナース研修 （セカンドキャリア就業支援の取組み） 6) 進路・キャリアアップ相談 (1) 看護学校進学ガイダンス (2) 看護職の進学や看護職を目指す方からの相談・問合せ に対応、情報提供 (3) 看護職をめざす方へのパンフレット作成 「看護への道」・「看護専門学校等募集要項」 6) 看護職メンタル相談事業 相談窓口（予約制） メンタル専用電話：0744-23-8341 メンタル専用メール：nurseheart-nara@tempo.ocn.ne.jp 7) 広報活動 (1) 看護学生にナースセンターを PR 講義 (2) 求人情報誌発行 (3) 看護協会広報誌「看護なら」掲載（ナースセンターだより） (4) 出張相談案内チラシ (5) 看護協会ホームページの事業掲載 (6) ポスター、チラシ作成・掲示依頼 （復職・就職・メンタル相談事業・ナースセンター周知チラシ） (7) 県ホームページ等情報提供 (8) 看護協会の研修で講義（看護管理者研修・実習指導者 講習会等）	奈良県、奈良労働局、中央ナースセンター 期間：6 月～12 月 対象：未就業看護職・定年退職者及び非 常勤看護職で病院等に就業希望看 護職員 対象：奈良県内在住 未就職者 期間：4 月～3 月 対象：県内の未就業看護職・定年退職者及 び非常勤看護職で、有事の際、依頼 のある求人に就業できる者 期間：4 月～3 月 対象：奈良・奥大和地域で勤務を希望する 看護職 看護師等の届出制度「とどけるん」の登録 推進強化：看護学生、求職（未就業看護職、 就業看護職）・求人施設へ周知 8 月 2025 年 3 月（予定） 年 1 回 7 月 27 日（土） 出張相談時・随時 年 1 回 1600 部 相談日：月～金曜日 9:00～16:00 場所：奈良県看護研修センター 対象：県内の看護職員・看護学生 相談方法：電話・メール・来所 随時：奈良県内看護学校等 月 1 回 年 3 回 随時 随時 随時 随時 随時 随時
---	---

(9) 奈良県高等学校等進路指導研究協議会 3. 「看護の心」啓発・普及事業 1) 看護の出前授業：「みんなで話そう-看護の出前授業」 2) ふれあい看護体験 3) 市町村就職等イベント参加 4) 行政、企業の看護学生の就職相談会の協力 4. 各賞候補者の推薦 1) 叙勲 2) 奈良県看護功労者知事表彰 3) 日本看護協会会長表彰 4) 奈良県看護協会会長表彰 5. 看護労働環境改善推進委員会 6. 医療安全検討委員会 1) 医療安全管理者養成研修	年1回 期間：実施学校の希望日 対象：県内の希望する県内小・中・高等学校 内容：看護職が学校に出向き講義「いのちの大切さ・看護の仕事等」を実施 期間：7月末～8月末 対 象：中学生以上の県民 実習先：県内協力病院 時期未定 時期未定 5月9日（木） 6月6日（木） 表彰日：6月15日（土） 場 所：かしはら万葉ホール 別掲参照 別掲参照 日本看護協会募集 オンデマンド7/1～11/7 集合研修 11/8
--	---

Ⅲ. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 保健師職能委員会	別掲参照
2. 助産師職能委員会	別掲参照
3. 看護師職能Ⅰ委員会	別掲参照
4. 看護師職能Ⅱ委員会	別掲参照
5. 地区支部委員会	別掲参照
6. 業務委員会	別掲参照
7. 図書室の管理	
1) 図書文献サービス	
(1) 図書室資料の充実	
(2) 収集資料の受け入れ整備と所蔵資料目録の運営管理	
(3) 看護文献検索・情報提供サービスの向上	
2) 図書室の利用促進	

Ⅳ. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 地域住民への看護サービス	
1) 出前研修	8月～11月の期間で月1回
2. 看護の日イベント	
1) 一日まちの保健室	9月～10月頃

地域住民への健康管理に対する支援
健康相談、なりきり看護体験など

奈良県総合医療センター「あをによし祭」に参加
場所：奈良県総合医療センター
10月19日（土）
天理大学と協働
場所：天理駅前
11月2日（土）
奈良県社会福祉事業団と協働
場所：県営福祉パーク
11月23日（土）
南奈良総合医療センター「健康フェスティバル」に参加
場所：南奈良総合医療センター
11月上旬
場所：WAY 御所店

3. 訪問看護事業

1) 訪問看護事業に関すること

(1) 質の高い看護サービスの提供

- ①研修会・講習会への参加
- ②認定看護師・特定行為看護師へのキャリアアップ支援
- ③24時間緊急時対応体制の整備
- ④各委員会の定例開催(医療安全対策・業務・記録)
- ⑤顧客満足度調査の実施と評価
- ⑥すてーしょんだよりの発行

月1回
年1回
年3回

(2) 健全な事業運営

- ①事業計画に則した事業実施
- ②職場環境、福利厚生の見直しと充実
- ③所長会議の定例開催
- ④会計士による経営評価
- ⑤診療報酬・介護報酬の理解と確実な請求

月1回
月1回

(3) 連携の推進

- ①行政、関係機関との連携・ネットワークづくり
- ②地域ケア会議・自立支援会議への参加
- ③奈良県訪問看護ステーション協議会との連携
- ④近畿地区看護協会立訪問看護ステーション交流会参加
- ⑤看護学生・研修生の実習受け入れと教育指導

会議・講習会・研修会を通してのネットワーク
役員会への参加

2) 居宅介護支援事業に関すること

(1) 専門性を生かしたケアマネジメントの提供

- ①自立支援に向けたケアプランの作成・評価
- ②確実な給付管理

(2) 介護サービス担当者会議への出席

(3) 連携の推進

- ①地域包括支援センター、他事業所との連携

講習会・研修会への積極的参加

3) ホームナーシングセンター事業に関すること

(1) 看護協会立訪問看護ステーションの統括拠点

①運営の効率化と人材確保	所長会での検討
②看護の質の向上	合同研修会の開催
(2) 看護・介護・福祉に関わる人々の知識・技術の向上 研修会への講師派遣	
(3) 地域住民の在宅ケアの支援	
①お楽しみ会の実施	年1回
②医療・介護の相談窓口	橿原市医療介護相談窓口担当：週2回
4) 訪問看護総合支援センター事業に関すること	
(1) インターンシップ事業 県内看護大学・看護専門学校の学生に夏休み中、訪問看護ステーションで実践体験してもらう	7月～8月の期間で開催
(2) プリセプター配置・現場指導事業	実施期間：4月～12月
①新人訪問看護師が職場になじめるように支援する	
②新任訪問看護師教育担当者研修の実施	11月16日（土）
(3) 訪問看護制度研修	
①訪問看護技術研修（ビギナー）の実施	6月29日（土）
②訪問看護実践研修（ミドル）の実施	7月6日（土）・7月20日（土）・8月24日（土）
③小児看護・嚥下障害看護研修	10月5日（土）
(4) 多職種連携会議	
①多職種連携会議開催	2月予定
(5) 訪問看護管理者研修	
①人材育成研修	9月21日（土）
②奈良県の医療・介護施策・管理者交流会	10月12日（土）
③スピリチュアルケア	11月30日（土）
(6) 地域教育事業 保健医療圏域ごとに教育ステーションを設け、地域の訪問看護ステーションを支援する	教育ステーション全体会議：年2回 各地域での連携会議や研修会の開催
(7) 教育計画・プログラム策定事業	
①委員会の開催	年2回予定
②訪問看護用クリニカルラダーを周知と評価	6月予定
(8) 認定看護師等派遣調整事業 病院や訪問看護ステーションに勤務する認定看護師等を派遣し、技術向上を支援	実施期間：4月～3月
(9) 訪問看護経営相談事業	
①新規開設する訪問看護ステーションの支援	実施期間：4月～3月（出張相談あり）
②既存の訪問看護ステーションの経営運営への相談	
(10) 訪問看護実態調査事業	
①委員会の開催	年2回予定
②県内訪問看護ステーションへ実態調査を実施	10月に実施予定
5) 訪問看護研修事業	
(1) 訪問看護師養成講習会（奈良県受託事業）	期間：7月1日（月）～2025年1月22日（水）
①訪問看護の仕組み・役割、在宅での緩和ケアの実際	8月1日、9月7日、9月26日（3日間実習） 2025年1月22日

②在宅での褥瘡ケア、排泄ケアの実際、在宅における呼吸管理、ケアの実際 ③精神・認知症看護の基本、在宅でのケアや家族支援の実際、疾患や障がいのある小児の在宅看護の実際 ④地域包括ケアシステム構築に向けた取組 (2) 訪問看護ハラスメント研修（集合研修） （DVD活用：オンライン研修） 4. 地域包括ケアシステムの推進 1) 5 地区支部活動 5. 災害時の看護支援体制 1) 災害支援ナースの養成 2) 災害支援ナースの派遣 3) 奈良県に協力 (1) 災害対策基本法に基づく協力・支援 (2) 奈良県防災総合訓練に参加・協力 (3) 国民保護法に基づく協力・支援 (4) 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく協力・支援 (5) 医療法に基づく協力・支援 4) 県・市主催の運営、協議会等に参加 5) 災害看護委員会	e ラーニング・訪問看護ステーション実習の実施 6 月、12 月予定 別掲参照 オンデマンド研修 7/1～11/4 災害演習 11/5 感染症演習 11/27 10 月 20 日（日） 防災会議 別掲参照
--	--

V. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 日本看護協会事業に協力 1) 日本看護協会への入会手続き 2) 各種会議への出席 (1) 通常総会 (2) 日本看護協会理事会 (3) 法人会員会（中央） (4) 代議員研修会 (5) 全国職能委員長会（中央） (6) 地区別法人会員会、地区別職能委員長会 (7) 近畿地区看護協会教育担当者会議 (8) 近畿地区看護協会人材確保定着担当者会議 (9) 近畿地区看護協会災害看護担当者会議 (10) 都道府県看護協会看護労働担当者会議 (11) 都道府県看護協会事務担当者会議 (12) 近畿地区看護協会事務担当者会議 (13) 会員情報管理情報交換会 (14) 都道府県看護協会政策責任者会議 (15) 都道府県看護協会広報担当役員会議	月日：6 月 6 日（木） 場所：東京国際フォーラム（東京都） 年 6 回程度 年 5 回程度 5 月 17 日（金）13:30～ 各道府県で 1 回 2 回（8 月 2 日（金）、2025 年 3 月 7 日（金）） 月日：10 月 21、22 日（兵庫県看護協会担当） 未定 未定（奈良県担当） 未定（1 回） 月日：5 月 16 日（木） 未定 未定（滋賀県担当） 月日：7 月 4 日（木） 月日：9 月 19 日（木） 月日：11 月 7 日（木）

(16) 都道府県看護協会健康危機管理担当学会議	月日：12月19日(木)
(17) 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議	月日：11月22日(金)
(18) ナースセンター事業担当学会議	月日：5月22日(水)
(19) 都道府県看護協会教育担当役員会議	月日：8月8日(木)
(20) 都道府県医療安全推進会議	未定
(21) 都道府県看護協会災害看護担当学会議	未定
(22) 全国看護基礎教育担当役員会議	2025年1月中旬～2月中旬
(23) 全国准看護師制度担当役員会議	月日：未定
(24) 院内事故調査に関わる専門家連絡会議	月日：未定
(25) 都道府県看護協会図書室担当者研修	月日：9月12日(木)
3) 日本看護協会会長賞候補者の推薦	年1回

VI. 施設の貸与に関する事業（公益目的事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1. 施設の賃貸運営に関する事業	
1) 看護研修センターの賃貸運営	
a) 会議室、研修室等	
2) ホームナースセンターの賃貸運営	
a) 会議室、研修室等	
3) 借上駐車場の運営	最大46台

VII. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／共益事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1. 広報活動に関する事項	
1) 機関紙その他啓発出版物の刊行	
(1) ホームページの活用	
(2) 「看護なら」の作成配布（広報出版委員会）	年3回（7・11・3月）・5月総会特集号
(3) 奈良県医師会「医療のなかま」掲載	年4回
2. 渉外活動に関する事項	
1) 関係団体との連携強化	
(1) 日本訪問看護財団	
(2) 日本看護連盟・奈良県看護連盟	・研修会の共催
(3) 看護学校等	・看護学校等行事への参加
	・入学式・戴帽式・卒業式への出席・祝電送付・ビデオメッセージ
2) 看護関連政策の実現	
(1) 要望・提案をする	・奈良県知事への要望書提出(随時)
3) 県主催事業の審議・会議等に委員として参加	・地域医療構想調整会議等
4) 市町村事業・関係団体機関等への出席・協力	
(1) 介護保険制度に関する事業に協力	・介護認定審査会委員派遣
	・介護保険運営協議会委員派遣
(2) 関係団体の総会等への出席	・地域包括支援センター運営協議会
(3) 関係機関の事業等に参加協力	・在宅医療・介護連携地域ケア会議

- (4) 関係団体機関の事業等に後援団体として協力
- (5) その他関係団体への協力支援
- 3. 会員支援に関する事業
 - 1) 表彰（再掲）
 - 2) 見舞い・その他
 - (1) 物故会員への弔慰（同時に日本看護協会へ申請）
 - (2) 災害見舞い（日本看護協会への申請）
 - 3) 身分擁護と福利厚生
 - (1) 医療事故に関する情報提供と相談
 - (2) 日本看護協会医療安全対策担当と連携
 - (3) 個人情報の適正管理
 - (4) 提携事業者による会員福利厚生サービスの提供
- 4. 組織に関する事項
 - 1) 協会組織の強化
 - (1) 会員支援に関する事業
 - ①会員サービスの充実
 - ②日本看護協会との連携と情報交換
 - ・要望・提案をする
 - ③5 地区支部活動の充実
 - (2) 規約委員会
 - ①奈良県看護協会の運営に必要な諸規程の見直し
 - (3) 事務局
 - ①業務分掌の見直しと整備
 - ②職員研修の実施
 - 2) 円滑な組織運営のための諸会議の開催
 - (1) 諸会議の開催
 - ①通常総会
 - ②職能集会
 - ③地区支部
 - ④理事会
 - ⑤業務執行理事会
 - ⑥職能委員会
 - ⑦常任委員会
 - ⑧特別委員会
 - 3) 推薦委員会
 - 4) 選挙管理委員会
- 5. 奈良県看護研修センターの管理運営
 - 1) 施設管理に関すること

・市町村主催の研修会等に参加協力

- ・ホームページの充実と拡大
- ・ホームページによる会員との連携
- ・個人情報保護法等関係法令の適正管理
 - ①適正な取り扱いを遵守
 - ②パソコンセキュリティ管理
- ・パンフレット・リーフレットの配布
- ・福利厚生の充実

別掲参照

・年1回研修会参加支援

年1回（6月15日）

年1回

月1回以上

原則として毎月1回

原則として毎月1回

月1回以上

年1回以上

年1回以上

別掲参照

別掲参照

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 週 5 日

- 调 1 日

- 2ヶ月1回

- 2ヶ月1回

- 2ヶ月1回

- 2ヶ月1回

- 2ヶ月1回

2024 年度職能委員会活動計画

委員会	委員会の任務	活 動 目 的	活 動 内 容
保健師 職 能 委員会	1. 定款第7章第43条 職能の抱える問題を明 らかにし、それらの問題 を解決するため検討 2. 問題の実態を明らかに するための調査 3. 職能集会の開催	1. 保健師のキャリアラダーに沿った人 材育成の継続と資質の向上の推進 2. 県内保健師の連携強化とネットワー クの推進	1. 定例会の開催 10回 2. 広報紙「かのこ」の発行 1回 3. 交流会の開催 月日：10月5日（土） 保健師のメンタルヘルスの課題共有と保健師活 動継続向上につなげる 対象者：保健師・精神保健福祉士・公認心理士 講師：合同会社チームヒューマン代表
助産師 職 能 委員会	〃	1. 「母子のための地域包括ケア病棟」 の普及・推進 2. 女性とその家族の健康への支援 3. 奈良県内の産科施設の連携強化（情報 共有及び情報の発信）	1. 定例会 月1回 2. CLoCMiP®レベルⅢ認証申請のための 必須研修（90分×2） 月日：9月14日（土）9:00～12:10 テーマ：①緊急時の対応 ②臨床薬理（妊娠と薬） 3. 周産期看護職者職能集会 月日：11月9日（土）9:00～12:00 1) テーマ：「女性に対する暴力予防の支援」 （CLoCMiP®レベルⅢ認証申請のための 必須研修 90分） 2) 事例検討 （CLoCMiP®レベルⅢ認証申請のための選択研修 60分） 4. 近畿地区助産師職能合同研修会 （CLoCMiP®レベルⅢ認証申請のための 選択研修） 5. 出前授業
看護師 職能Ⅰ 委員会	〃	1. JNA 生涯学習ガイドラインの推進に向 けた活動 2. 交流会（看護職の生涯学習ガイドライ ンの理解と定着）企画 3. 看護師職能Ⅱ委員会との交流会を通 じて地域包括ケアシステムに関する 課題を共有し地域との連携を図る。	1. 定例委員会活動 2. 全国、地区別看護師職能Ⅰ委員長会議への参 加による情報収集と共有 3. 看護職の生涯学習ガイドラインの理解と定着 1) JNA 生涯学習ガイドラインの推進に向けた 活動 交流会：看護職の生涯学習ラインの説明と交 流会 4. 職能Ⅱとの合同交流会開催
看護師 職能Ⅱ 委員会	〃	1. 地域包括システムの推進を図り看護 師他職種との連携ができる 2. 関係団体と地域の施設が連携できる ようネットワークの推進強化	1. 定例会の開催 月1回 計11回 2. 看護師職能Ⅰ委員会との合同交流会の開催 月日：12月21日（土） 講師：NPO法人 老いと病の文化研究所代表 地域での看取りと看取り文化を学び、地域包括 ケアシステムに活かす。他職種連携をねらいと し交流を深める 3. 施設や在宅の看護の代表として看護問題を共 有し解決に向けての検討 昨年度、各地域の交流会に参加した結果、地域の 問題点が明らかになったことを受けて

2024 年度地区支部活動計画

地区支部	地区支部の任務	活 動 目 的	活 動 内 容
奈良地区支部	定款細則第 10 章第 19 条 定款細則第 10 章第 20 条	1. 奈良地区の地域住民の疾病予防・健康づくり、療養支援の強化 2. 交流会を通して看護体制機能の強化に向けたネットワークの確立と看護の専門性を発揮するための人材育成	1. 地区支部委員会 12 回 第 3 木曜日午後 報告：理事会報告 審議：支部の課題確認と対応策の検討、活動の進捗状況の確認 連絡事項：研修案内、会議日程の調整 2. 「1 日まちの保健室」開催 目的：地域住民の疾病予防・健康づくり、療養支援の強化 月日：9 月～10 月頃予定 奈良県総合医療センター「あをによし祭」のイベントに参加 3. 奈良地区支部交流会開催 目的：交流会を通して看護体制機能の強化に向けたネットワークの確立と看護の専門性を発揮するための人材育成 内容：「奈良地区支部施設における課題について」 月日：2025 年 2 月 20 日（木）
東和地区支部	〃	1. 地域住民が住み慣れた地域で最期までその人らしく生きることを支えるために、医療と介護の連携の強化 2. 全世代の人々の健康に貢献していくために、様々なネットワークを活用し看護職の専門性の発揮	1. 地区支部委員会 12 回開催 第 4 木曜日午後 2. 地区支部交流会 年 1 回 月日：2025 年 1 月 25 日（土） テーマ：誤嚥を防ぐポジショニングと食事介助 対象：看護職・介護職 3. 天理大学 まちの保健室への参加 月日：10 月 12 日（土）予定 内容：健康測定、がん検診啓発運動、健康相談 等 4. 奈良県福祉フェア「まちの保健室」への参加 月日：11 月 3 日（日） 県営福祉パーク 内容：骨密度測定、健康相談 等
西和地区支部	〃	1. 地区支部における看護職間（病院・施設・在宅）の情報共有と連携を図る 2. 地域の活性化、地区のレベルアップに繋ぐ活動と協力体制の充実	1. 地区支部委員会 12 回開催 第 4 火曜日午後 2. 地区支部交流会 看護職・介護施設との交流会 1 回/年開催 月日：9 月 14 日（土） 内容： 1) 医療機関・施設の機能を知り強み・弱みを知り現状把握と協力体制の充実を図る 2) タスクシフト/シェアの取り組みの紹介を共有し業務改善に取り組む 対象：医療機関・施設の看護職および施設管理者
中和地区支部	〃	1. 地区支部における看護職の交流と相互理解の機会を設け、施設間の連携の強化 2. 看護の「場」を地域に向け、全世代の健康を支える看護職の機能と役割の発揮 3. 地域における看護職の裁量発揮をもとに、各々の施設における看護職機能の強化と共に、質の高い看護の提供	1. 地区支部委員会 12 回開催 第 4 金曜日午後 2. 看護職連携会議（2 回/年） 1) 災害発生時の中和地区各施設の役割 月日：9 月 20 日（金） 内容：災害支援の取り組み経験から新たな提案を見出す 対象：看護職・介護職 2) 継続看護・地域連携に関する取り組みと課題 月日：2025 年 2 月 28 日（金） 内容：「こんなのがあったらシームレスな連携ができる」を生み出そう

			対象：看護職・介護職 3. 中和地区支部交流会（1回/年） 月日：11月23日（土） まちの保健室開催
南和地区支部	〃	1. 高齢化が進む南和地区において、医療介護の連携を図り、切れ目のない医療と介護が提供できる関係づくりの推進 2. 南奈良総合医療センターで開催される健康フェスティバルに参加し地域住民の看護への関心を高める	1. 地区支部委員会 12回開催 2. 地区支部交流会（1回） 月日：2025年2月8日（土） 「多職種連携の取り組みについて共有し、医療・介護の連携を図る」 ① 薬業連携 ② 訪問リハビリ ③ 歯科連携 ② 地域で活動する支援団体 3. 施設および僻地への出張研修 4回 4. 南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター「健康フェスティバル」への参加 月日：11月

2024 年度委員会活動計画

委員会	委員会の任務	活 動 目 的	活 動 内 容
推 薦 委員会	定款細則第8章第16条 第17条	定款、定款細則、内規に基づき、奈良県看護協会の運営及び事業活動を理解し、その任務を担い得る適正な人を推薦する。	1. 2025年度改選を要する役員（専務理事及び常任理事を除く）と各委員会（推薦委員会、選挙管理委員会、常任委員会、特別委員会、地区支部委員会）委員の推薦を行う。 2. 2026年度日本看護協会通常総会の代議員・予備代議員の推薦を行う。
選挙管理 委員会	定款細則第4章第11条 選挙管理規程第4条	公益社団法人奈良県看護協会の役員及び推薦委員、日本看護協会の代議員及び予備代議員の選任を公平且つ適正に選出する。	1. 選挙管理委員会 2. 選挙に係る活動 1) 選挙に関する公示（2月） 2) 立候補の届け出受理（3月） 3) 推薦委員会からの推薦候補者名簿の受理（4月） 4) 立候補者及び推薦名簿の公示（5月） 5) 選挙結果の公示（6月）
看護 労働環境 改善推進 委員会	定款細則第9章第18条	県内で安心して働き続けられる職場環境を構築する	1. 看護職の賃金モデルについての研修会 月日：5月29日（水） 2. 業務改善好事例発表会 高齢者施設等 月日：2025年2月15日（土）
教育企画 ・運営 委員会	〃	1. 奈良県看護協会継続教育の方向性を提示し、先駆的な知識・技術を提供できるための、支援・教育計画作成と評価を行う 2. 2024年度の教育計画に沿って研修会の運営及び評価を行い、学習効果が得られるように支援する	1. 2025年度教育計画の検討 2. 2024年度教育研修計画の評価 3. 2024年度教育研修の運営・実施及び評価
奈良県 看護学会 委員会	〃	看護職の実践に根ざした学術研究を発表し、その成果や課題を共有することで看護の発展と看護の質向上を図る。	1. 2024年度奈良県看護学会の開催 1) 企画・運営・評価 2) 査読の実施・演題決定 2. 2025年度奈良県看護学会の企画 1) 学会開催日、学会テーマ、特別講演の講師の検討 3. その他 委員会の目的達成に必要な事項

広報出版 委員会	〃	「看護なら」の発刊を通し、奈良県看護協会の活動を全員に伝えと共に、奈良県内における医療・看護・介護に関するタイムリーな情報提供を行い、知識の向上と自己啓発を支援する。	1. 取材活動 1) 看護の日（取材） 2) 通常総会（取材・原稿依頼） 3) 防災訓練（取材） 4) 奈良県看護学会（取材） 5) その他研修・講習会・職能集会・交流会（取材・原稿依頼） 2. 広報誌「看護なら」通常発刊 年3回（7月・11月・3月） 1) 2024年度教育計画、行事日程などの発表後に、取材・原稿依頼について計画・立案する ※県内施設事業の取材 2) 通常総会特集号 5月に発刊 3) 「看護なら」発刊予定数 奈良県看護協会会員数+100部 3. 広報誌に関するアンケート調査 4. 橿原地域周辺に関する取材を行い特集を考える
医療安全 検討委員会	〃	1. 医療安全管理者養成研修における演習を企画運営 2. 施設における専従または専任として従事している医療安全管理者のスキルアップを支援	1. 医療安全管理者養成研修集合研修（演習）企画・運営 月日：11月8日（金） 講師：奈良医科大学医療の質・安全管理センター長 演習支援：同センター看護師長 2. 医療安全管理者の情報共有とスキルアップ 月日：9月18日（水） 対象：施設の専従・専任の医療安全管理者 方法：グループディスカッション
規約 委員会	〃	公益社団法人に適応した諸規程の見直しを行う。	諸規程の見直し
災害看護 委員会	〃	災害時における看護職の果たす役割の理解と活動の実践ができる人材育成	1. 定例会の開催 10回 2. 奈良県総合防災訓練の訓練内容の企画と訓練の支援 月日：10月頃 3. 災害支援ナース養成研修 災害編演習の企画・運営 月日：11月5日（火）予定 4. 災害支援ナース登録者のスキルアップの検討 5. 活動のための体制整備 1) 災害支援ナース活動マニュアルの見直し 2) 災害支援時の必要物品の点検整備
認定看護 管理者教育 運営委員会	特別委員会	認定看護管理者教育課程ファーストレベル・セカンドレベルにおける教育課程の編成・企画・運営・評価に参与し、科目修了証明・教育課程修了証明に関する審議を行う。 認定看護管理者教育機関認定更新準備を行う。	1. 認定看護管理者教育課程ファーストレベル・セカンドレベルの運営 1) 受講者選考 2) 演習支援 3) 科目修了判定 2. 次年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル・セカンドレベル研修の検討 1) カリキュラム、講師について 3. その他委員会の目的達成に必要な事項 4. 認定看護管理者教育機関認定更新準備を行う 1) ファーストレベル・セカンドレベル教育機関認定更新申請 2) 視察準備と視察対応

倫理審査 委員会	特別委員会	所属施設に倫理審査委員会を持たない 会員及び当協会の委員会等が実施する 看護研究および調査における倫理的配 慮に関して審査する	1. 研究および調査の対象となる個人の倫理的 配慮の妥当性の審査 2. 研究および調査の対象となる個人に理解を 求め同意を取る方法の妥当性の審査
准看護師 委員会	特別委員会	1. 准看護師交流会により准看護師の抱 えている課題やニーズを把握し、准看護 師の働きやすい職場の実現を目指す。 2. 進学支援 3. 「看護チームにおける看護師、准看護 師及び看護補助者の業務のあり方に関 するガイドライン及び活用ガイド」の周 知と活用推進	1. 委員会 6－7 回/年開催 2. 准看護師交流会の開催 月日：2025 年 1 月 24 日（金）